

『 看護部教育研修会報告 ～安全・安楽なポジショニング～ 』

看護部教育委員会は、研修テーマを「安全・安楽なポジショニング」として、アルケア(株)の瀬尾さんを講師に、を開催しました。



画面に映る局所圧が高い部分を確認しながら除圧を試みています。クッションを適切な場所に挿入することで赤い部分が薄くなり広がりました



ポジショニングの目的は体圧分散・体位変換・筋緊張の緩和・姿勢保持です。安楽な姿勢は心身機能(呼吸・嚥下・栄養の吸収・排泄)を維持します。当院では疾患により拘縮などで体を支えている面積が小さく、不安定な状態である高齢者が多く入院されています。ポジショニングピローを有効的に活用し、安全な褥瘡予防、安楽な筋緊張の緩和ができることを看護職員一同で学習しました。



新しく購入したポジショニングピローを挿入しています。患者役の看護職員から「楽です」の声に周囲から笑顔がこぼれます。



協力し合い、優しく優しくピローを挿入します。



『 看護部補助者研修会 ～看護補助者ができる急変時の対応について～ 』

「看護補助者ができる急変時の対応について」研修を開催しました。
看護補助者会の各病棟代表者が講師を担当し、「心臓マッサージ」「窒息時の対応」「心電図のつけ方」「緊急時の必要備品」など学習しました。
講師の看護補助者は、今回のために深く学習し、
どうすれば「伝わるか」を考え、演習計画を立てました。



研修で真剣に取り組む姿に「こんな看護職員に命を守ってほしい」と感じました。
地域で人命救助の場面に立ち会った際は、南和病院で勤務する職員として、手を挙げて心臓マッサージをしましょう。

介護医療院 お楽しみ会 ～ロビーコンサート～

介護医療院では、毎月お楽しみ会を実施しております。

秋のイベントは、『芸術の秋』ということで「ロビーコンサート」を開催しました。三馬副院長のサクソと大槻看護師のピアノにより、「オリビアを聴きながら」「ダニーボーイ」「いのちの歌」「川の流れるように」の4曲が演奏され、途中、三馬副院長によるトークや笑いも交えながら、会場は和やかな雰囲気に包まれました。



普段ベッドでお過ごしの利用者様にも、ベッドでホールに移動していただき、みんなと同じ時間を過ごしていただきました。「あのラップ吹いとる男前は誰や?」「ひばりちゃんはいつ聴いてもいいな」「今日のおやつ(スイートポテト)はおいしかったわ」など、利用者様それぞれ楽しんでいただけたところがあったようです。